

リハビリテーション部からの研究に関するお知らせ

研究のためカルテの情報を使用させて頂いています

◎対象となる患者さん：

肺がんに対して手術目的で入院されたことがある方

1、研究の題名 『周術期肺がん患者における術前悪液質と術後身体機能の検証』

研究期間： 2019年12月16日 ～ 2022年12月31日

2、研究の目的

がん患者さんは、がん悪液質と言われる骨格筋減少の進行を認め、身体機能やQOLの低下、そして生存期間の短縮に関係しているとされています。非小細胞肺癌患者さんは手術前の低体重は、悪液質の影響として手術後の予後が不良であることが分かっています。

また、胸腔鏡による肺癌切除前の身体機能の低下が転帰の悪化と関連しているとの報告があり、肺がん患者さんの手術後の身体機能の維持が予後に重要であると考えられますが、手術前の悪液質の有無が手術後の身体機能に影響を与えるかどうかを検証した報告は現在少ないのが現状です。そこで本研究では、手術目的に当院入院となった肺がん患者さんを対象に、手術前の悪液質の有無が手術後の身体機能に影響を与えるかを検証することを目的としております。

3、以下の期間に上記（◎対象となる患者さん）を満たした方が対象です

対象期間： 2018年4月1日 ～ 2021年12月31日

4、本研究で使用する情報について

本研究に関して[診療録]から以下の情報を取得します。

年齢、性別、入院日、退院日、主病名（肺がんの種類/ステージ）、これまでのがんの治療歴、入院後に発症した病気、今回行った化学療法の治療内容、併存疾患、入院及び退院時身体機能（6分間歩行試験距離、握力、歩行速度）、体重、身長、体組成分析（生体的インピーダンス法：骨格筋量、体水分均衡、骨格筋指数、位相角）

肺機能検査結果、血液検査結果（ヘモグロビン、血小板、白血球数、好中球数、アルブミン、BUN、クレアチニン、C反応性蛋白、リンパ球数）

リハビリ開始までの日数、リハビリ総単位数

5、取得情報の利用範囲

飯塚病院 で使用します。

6、本研究の責任者

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様責任を持ちます。

リハビリテーション部

白土健吾

7、対象となる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、不利益を被ることは一切ございません。どうぞ、ご安心ください。

また、この研究の計画書を研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

飯塚病院 リハビリテーション部 白土 健吾

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83

TEL : 0948-22-3800 (代表)